

讃美歌21

575番 「球根の中には」

1.

球根の中なかには 花が秘められ
蛹(さなぎ)の中から 命羽ばたく
寒い冬の中なか 春は目覚める
その日 その時を ただ神が知る

2.

沈黙はやがて 歌に変えられ
深い闇の中 夜明近づく
過ぎ去った時が 未来を拓く
その日 その時を ただ神が知る

3.

命の終は 命の始め
恐れは信仰に 死は復活に
ついに変られる 永遠の朝
その日 その時を ただ神が知る

Hymn of Promise

(In the bulb there is a flower)

1.

In the bulb there is a flower;
in the seed, an apple tree;
In cocoons, a hidden promise:
butterflies will soon be free!
In the cold and snow of winter,
there's a spring that waits to be,
Unrevealed until its season,
something God alone can see.

2.

There's a song in every silence,
seeking word and melody;
There's a dawn in every darkness,
bringing hope to you and me.
From the past will come the future;
what it holds, a mystery,
Unrevealed until its season,
something God alone can see.

3.

In our end is our beginning;
in our time, infinity;
In our doubt there is believing;
in our life, eternity,
In our death, a resurrection;
at the last, a victory,
Unrevealed until its season,
something God alone can see.

https://hymnary.org/text/in_the_bulb_there_is_a_flower

約束の賛歌

1.

球根の中には花があり、
種の中にはりんごの木がある
蛹(さなぎ)の中には隠れた約束。
もうすぐ蝶が飛び立つ！
冬の寒さと雪の中では、
春があらわれる準備をしている
その時が来るまでそれは隠され、
ただ神だけが知っている

2.

すべての沈黙の中には歌があり、
言葉とメロディーを探し求めている。
どんな暗闇にも夜明けがあり、
あなたと私に希望を届けようとしている。
過去は未来へと向かう。
神秘を内に秘め、
その時が来るまでそれは隠され、
ただ神だけが知っている

3.

私たちの終わりに私たちの始まりがある。
私たちの時の中に、無限がある。
私たちの疑いの中に信仰がある。
私たちの命の中に、永遠があり、
私たちの死の中に、復活がある。
最後には、勝利があり、
その時が来るまでそれは隠され、
ただ神だけが知っている。

<https://www.livingthings.org/report/240922-2/>を一部修正